

<調査結果報告>

「人手不足」の県内企業は6割弱、非製造業で不足感強い

三重県内の事業所を対象に、人手不足感について調査しましたので結果を報告します。ご回答いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。

【担当】株式会社百五総合研究所 地域共創事業部 谷ノ上（たにのうえ）

三重県津市岩田21番27号 TEL059-228-9105

【調査概要】

- 調査期間：2026年1月上旬～1月下旬
- 調査対象・回答数：三重県内の事業所（以下、企業）、453先
 ※大・中堅企業（資本金1億円以上）は12.4%。中小企業（同1億円未満+個人事業）は87.6%。

【調査結果】

◆人員の過不足感は依然高水準。「運輸・倉庫」、「建設」などで不足感強い

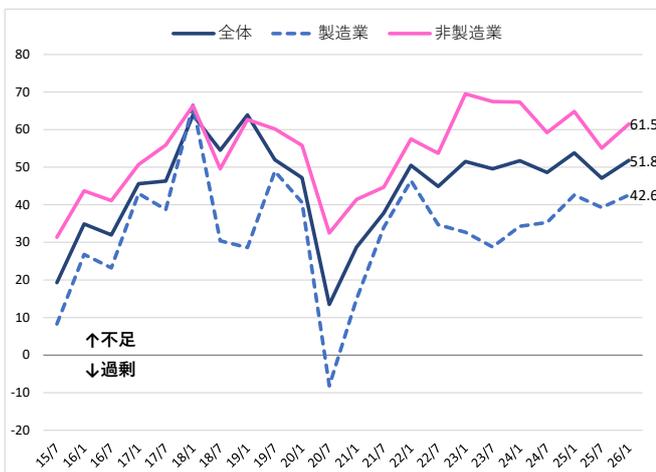
現在、人員が「不足」「やや不足」（以下、不足）の合計は57.5%で、前期（53.7%）より上昇し、「過剰」「やや過剰」は計5.7%（前期6.6%）と低下した。過不足感は+51.8（前期+47.1）で31期連続の不足超となり、不足感は依然高い。

業種別に過不足感をみると、製造業は+42.6（前期+39.3）、非製造業は+61.5（+55.1）となり、いずれも前期比上昇した。特に非製造業は前期比+6.4ポイントと上昇幅が大きい。過不足感が高いのは、「運輸業・倉庫業」（+80.7）、「建設業」（+71.9）、「観光・宿泊」（+66.6）などとなった。

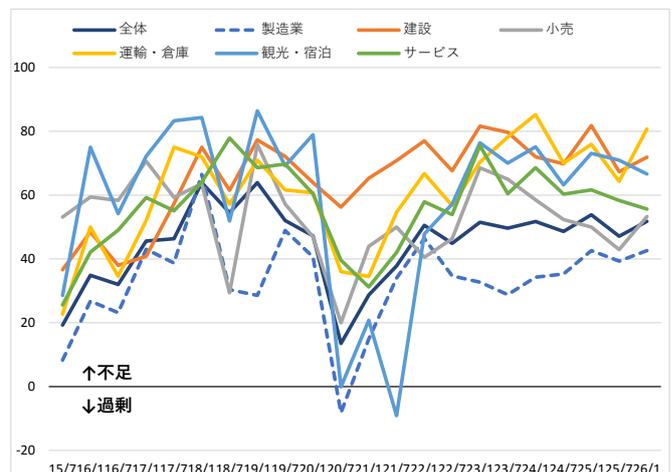
25年度あるいは26年度中の人員増減予定は、「増やす予定」が22.3%、「増やしたい」は44.3%を占め、「増やしたい」は「運輸業・倉庫業」、「建設業」、「石油・化学工業」などで高くなった。

人手不足への対応策では「採用強化（中途採用者の人数増）」（52.4%）が最も高く、次いで「残業対応」（+43.8%）が高い。製造業では「残業対応」（62.9%）が最も高く、前期比では+8.5ポイントの上昇となった。非製造業では「採用強化（中途採用者の人数増）」（56.0%）が最も高いが、前期と比べると「外部委託」（+8.3ポイント）や「省人化設備投資」（+8.3ポイント）などが上昇した。

■三重県内企業の人員過不足感指数（業種2区分）



■三重県内企業の人員過不足感指数（業種別）



※過不足感指数 = (「不足」 + 「やや不足」) の回答割合 - (「過剰」 + 「やや過剰」) の回答割合

以上